地域の子どもたちを地域で育てる

～ 地域密着型教育推進事業 ～

八戸市教育委員会では「第２期八戸市教育振興基本計画」において、「夢はぐくむ　ふれあいの教育　八戸」という基本理念の目指す教育の姿の一つとして、「郷土を愛し、郷土とともに生きる教育」を位置付けています。

そして、重点的に取り組む主要事業の一つとして「地域密着型教育の充実」を掲げています。

学校・家庭・地域社会が連携・協働し、

（1）子どもたちのよりよい教育環境

（2）ふるさとに誇りと愛着をもつ子どもの育成

（3）地域ぐるみの教育活動を展開し、
明るく活力あるまちづくりの推進

「地域密着型教育」を通じて、
連携・協働のしくみづくりを進め
子どもたちに『確かな学び』と『豊かな育ち』を！

八戸市教育委員会

地域密着型教育　Q&A

Q 「地域密着型教育」って何ですか？

A　地域密着型教育は、**学校・家庭・地域社会が連携・協働して、地域の子どもたちを共に育てる取組**で、八戸市では全国に先駆けて平成20年度にスタートしました。

各学校や各中学校区では「地域学校連携協議会」を設置し、保護者や地域の代表の皆さんから学校運営や教育活動についてのご意見等をいただいています。そして、皆さんからの声を生かしながら、学校や地域では、子どもたちの確かな学びと豊かな育ちのために、家庭・地域社会の教育力（地域の人材・環境等）を生かした特色ある教育活動や安全に関わる活動（「地域学校協働活動」）を展開しています。

地域ぐるみの教育活動を展開することで、**ふるさとに誇りと愛着をもつ子ども たちを育てる**とともに、**地域に信頼され、地域に貢献できる「開かれた学校づくり」**につながります。

Q 「地域学校連携協議会」って何ですか？

A　地域学校連携協議会は、**保護者や地域の代表の皆さんと学校の代表者が集まり、子どもたちのよりよい学びや育ちのために話し合う場**です。

協議会では、学校運営方針や学校評価の内容について話し合ったり、教育活動や子どもたちの地域での様子等について情報交換を行ったりします。皆さんからのご意見やご協力が、地域の次代を担う子どもたちの健全育成につながります。

Q 「地域密着型教育」では、どんな活動をしているのですか？

A　学校や地域の特色に合わせて、学校・家庭・地域社会が連携した取組（「地域学校協働活動」）が行われています。

＜活動例＞

図書活動	図書室の環境整備、読み聞かせ活動など
安全見守り活動	登下校時の見守り、プールの監視、部活動の見守り、自習時間の見守り、災害時等への対応、除雪作業など
学習支援活動	体験学習の補助、放課後学習の補助、郷土芸能の指導、学習園・栽培の指導、部活動の指導・見守り、スケート・給食の補助など
環境整備活動	花壇・校庭整備、草取り、窓ふき、剪定、プール清掃、ワックスがけなど
行事補助	バザー・運動会・学習発表会・文化祭補助など
地域との交流活動	合同避難訓練、地域行事での発表、公民館行事・子ども会行事との連携、幼稚園・保育園・認定こども園との交流、職業体験活動・地域美化活動など

各学校では、町内の回覧や子どもたちを通して、ボランティアの募集のお知らせをしたり、希望する活動に関わる地域団体に依頼をしたりします。

学校だよりやブログ等でも情報を掲載しているところもあります。ぜひ、お住まいの地域の学校や卒業した学校のために御協力をお願いします。

学校・家庭・地域社会が連携・協働するために、中心的役割を果たしているのが、各学校の「地域密着型教育コーディネーター」です

地域密着型教育コーディネーターは、学校の推薦により選任し教育委員会が委嘱した方々です。地域学校連携協議会の事務、学校の教育活動等のボランティアの募集や調整、地域の諸団体との連絡・調整等を行います。

コーディネーターの方々のおかげで、学校・家庭・地域社会が連携・協働した取組を進めることができます。

八戸市では、「本の読み聞かせ」や「図書室の環境整備」等、**本に関する活動が多いことが特徴**です。

卒業生（OB･OG）が来校して、自身の職業や仕事内容の話をしてくれることもあります。

子どもたちにとって先輩の話を直接聞くことは、とても貴重な経験になります。

八戸市では**地域・家庭と連携した「安全・安心」な学校づくり・地域づくり**を進めています。

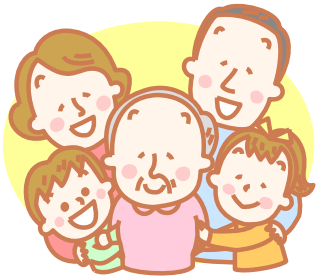
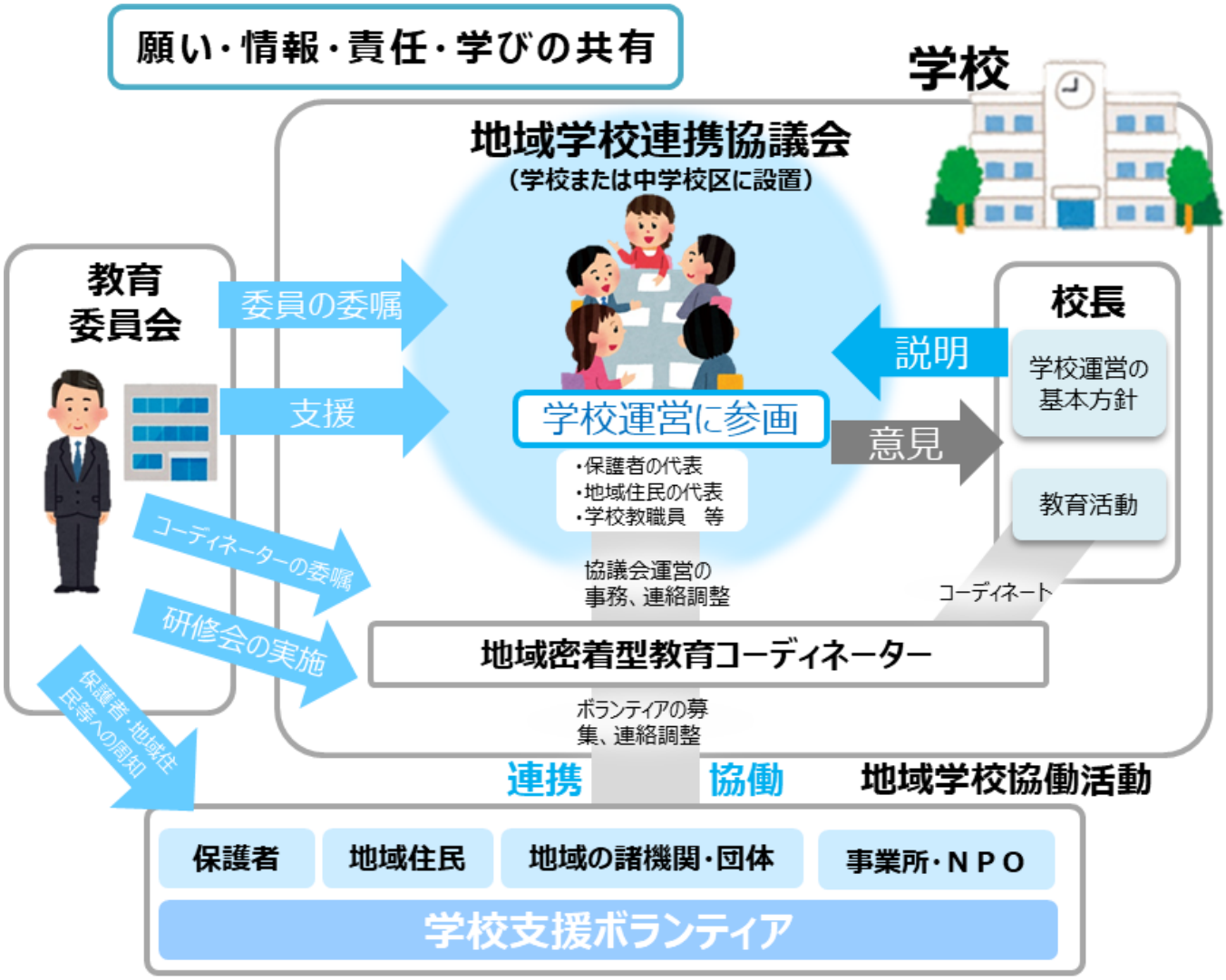
また、地域の課題を見つけて解決方法を考えたり、実際に実践したりするなど、子どもたちが主体的に地域に関わる活動も行われています。

地域密着型教育推進事業基本構想図

連携・協働による教育の質の向上
～確かな学びと豊かな育ちを保証するために～

開かれた学校づくり ＝ 学校運営への保護者・地域住民の参画
学校・家庭・地域社会の連携・協働
学校・地域間における情報の積極的な相互発信
「願い・情報・責任・学び」の共有

（１）よりよい教育環境・支援体制の整備
①地域の幼・保・こ、小、中、高校との連携
②子どもたちの安全を地域全体で見守る体制の充実
③学校を支援するボランティア活動の充実

（２）ふるさとに誇りと愛着をもつ子どもの育成
①保護者の願いや地域の特色を反映した教育活動の充実
②家庭・地域社会の教育力(人材)を生かした教育活動の充実
③「地域の絆」を育む教育活動･体験活動の推進

（３）明るく活力あるまちづくり
①地域の次代を担う子どもたちの健全育成
②地域のために活動する人材の育成